

講義名	研究演習		
講義コード	15212	授業形態	演習
担当教員	水野 英莉		
開講期・曜日・時限	後期 月曜日 5時限		
備考			

ゼミ
学部ゼミ・学科ゼミ
学部
人間社会学部
学科
人間社会学科、人間健康学科、観光学科

演習名
水野英莉ゼミナール（ジェンダースタディーズ、セクシュアリティスタディーズ）

概要説明

社会学、ジェンダー、セクシュアリティの視点で、社会を読み解くゼミです。
 文献の内容を正しく理解するトレーニングを行います。決められたテキストの要約を報告、コメント、ディスカッションしていきます。

学位
博士（文学）

教員よりの要望

積極的に学ぶ姿勢が求められます。欠席はよほどのことがない限り許可されません。事前に必ず連絡してください。欠席した分の課題をあとで提出してもらいます。

教員英字氏名
Eri Mizuno
研究室
研究棟 5404研究室
最終学歴
京都大学大学院文学研究科行動文化学専攻社会学専修
主な研究活動・社会活動・研究業績

- 『Just Surf-ただ波に乗る』（見洋書房、2020）
- Multiple marginalization?: representation and experience of bodyboarding in Japan. Iisahunter (ed.), Surfing, Sex, Genders and Sexualities(Routledge, 2018, 71-90).
- 『不妊治療における民間医療の検討 漢方・鍼灸・ヨガの施術者と利用者の語りから』杉浦ミドリ、建石真公子、吉田あけみ、來田享子編『身体・性・生命 個人の尊重とジェンダー』（尚学社、2012、142-172）
- 『ライフスタイル・スポーツとジェンダー 日本・アメリカ・オーストラリアのサーフィン選手の経験と女性間の差異 - 』『スポーツとジェンダー研究8』（2010、4-17）
- 『スポーツと差別・キャスター・セメヤ選手の『性別疑惑』問題をめぐって』好井裕明、町村敬志、藤村正之、荻野昌弘、福垣恭子編『文化・メディアが生み出す排除と解放 差別と排除の（いま）3』（明石書店、2011、85-110）

主な卒業論文のタイトル

- カミングアウトによって構築される親子関係（2020年度 学生懸賞論文コンテスト 一席）
- 流通科学大学におけるLGBTの現状と課題
- 朝鮮学校における多様性教育の必要性
- 障害者スポーツにおける感動ホルノの問題について（2019年度 学生懸賞論文コンテスト 佳作）
- 男性・女性のファッション流行とその成り立ち（2017年度 学生懸賞論文コンテスト 佳作）

趣味・特技
サーフィン、スノーボード

所属
人間社会学部 人間社会学科

所属学会
日本社会学会 関西社会学会 日本女性学会 日本スポーツ社会学会

専門分野
社会学、ジェンダー・スタディーズ、セクシュアリティ・スタディーズ

選考方法
ガイダンスと個人面談は必須です。志望理由書を書いて提出し判断されます。

担当科目
社会学基礎、社会問題論、ジェンダー論、家族社会学、健康社会学、スポーツ社会学、専門基礎演習、研究演習、研究演習、卒業研究

備考
新型コロナウイルスの感染拡大等により、対面と対面・オンライン並行、あるいはオンラインのみと、状況に応じて開講形式を変更します。

評価方法
課題点、参加姿勢等で総合的に判断。

実務経験の有無及び活用